



Aチーム：前列左から山口、小阪将、小阪裕
後列左から川人、西本、渡邊

事な抜き胴の二本勝ち。中堅金井、相手の動きよく有効打が出ず分けて一勝一敗一分けで後に繋ぐ。こうなればこちらのもの、副将小林、大将松本は全く危なげなく勝ち二回戦に進める。

二回戦はA、Bチーム同時に開始される。Aチームは20才から23才と若く、毎回上位に勝ち進んでいる(株)カンキ、前3人で勝負が決まってしまう。Bチームの相手は古豪赤



穂剣道連盟、先鋒川人、試合終了寸前、出端面を決めたのが勢一杯。次鋒小坂裕に代わり補欠の渡邊、上段の相手に不覚の面二本負け。終わってみれば1勝3敗と完敗だった。今年もまた県警剣友会Bが優勝、準優勝は元三木東高校に赴任していた八木選手が副将で出場の県学校剣道連盟Bが入った。三木市のA、Bとも、当日地元に戻り反省会を行って、次回の作戦を立てた。

(記事、神澤正輝)

三木A	先	次	中	副	大	勝	本
	川人	小阪裕	山口	小阪将	西本	1	1
赤穂剣連		メ		メ	ト	3	5
	中川	高岡	土出	木本	廣田		

雄華会	先	次	中	副	大	勝	本
	相生	瀧井	谷	中筋	宮崎	1	1
三木A			ツ	トメ	メ	3	5
	川人	小阪裕	山口	小阪将	西本		

三木B	先	次	中	副	大	勝	本
	河野	栗田	金井	小林	松本	0	0
株カンキ		メ	メ			3	5
	猪勢	岡本	長谷川	吉川	京谷		

三木B	先	次	中	副	大	勝	本
	河野	栗田	金井	小林	松本	3	6
神戸市役所						1	2
	井川	岡田	井上	赤木	浜本		